

# わんぱく学園ニュース

平成29年3月～4月号

No.184

春先、日当たりのよい湿地帯に群生。春の到来を喜ぶように、多くの淡い青色の花をつけます。背丈は20から50センチ位。小さな花弁が集まって、細長い葉に可憐な花・・・そう・・・忘れな草の花が咲く頃\_\_\_\_\_。花ことばは“私を忘れないで”

## 風立ちぬ 忘れな草の かほりかな

厳寒に耐え、可憐な花をつける忘れな草・・・

福祉の道を歩んで41年。その間、素晴らしい人たちに支えられてきました。そして、純粋な魂に安らぎを得てきました。中には旅立った人もいます。その人たちあって、今日の私があります。

決してその人たちを忘れないよう詠んでみました。 ～土江 和世～

## ～ボチボチかあちゃんブログより～

よく頑張ってくれました。貴女に逢えて本当によかった。

良恵ちゃん 1月30日(月)朝8時4分に亡くなりました。

さぞ 名残り惜しかったでしょう。

まだまだやりたいことがあったでしょうに・・・

去年のゆめのつばさコンサートでは、広を気遣い 励まし、暮れに見舞に行った時には、広のことを聞いてくれ、見えなくなった目で私を追ってくれたではありませんか？

思えば今からもう30年位前でしょうか、

貴女は幼い妹を連れて私を突然訪ねてくれました。

まだ小さかった貴女は私に「お母さんになって・・・」

聞けばお母さん 家を出て行ってしまったようなのです。

そしてつぶやくように「どうしてお母さん 私達を生んだのかな・・・」と なんとという哀しい



第9回ゆめのつばさコンより

言葉でしょう。

「いつか土江先生 私達の働く場を作ってください！」と。

そう！私は微力ながらあなたたち姉妹の外のお母さんとして、7年前にわんぱく大使館を作りました。

今ではあなたの妹さんが、職員顔負けの働きぶりを発揮していますよ。

生きているって何・・・死ぬって何・・・

良恵ちゃんをよく自転車で走り回っていました。出会う人と気軽によく話していました。

遠く斐伊川の土手 出雲に向かう川べりを大好きな自転車で走っている貴女が見えます。

出雲は小雨・・・ 気をつけてかえりなさ～い

今年のゆめのつばさコンサートは10月14日午後2時ですよ。

遅れないでね！！



小雨と涙で姿が遠く見えなくなっていました。

声を限りに「良恵ちゃん ありがとう！！」 ～土江 和世～

## 〔友だちからのメッセージ〕

天国にいる長岡良恵さんへ

わんぱく学園では、いつも私に話しかけてくれてありがとうございます。

一緒に話をしたり、いろんな体験をしたりして楽しかったです。仲良く過ごした事は忘れません。

もう会えなくなるのはとても悲しいですが、私はこれからもわんぱく学園で精一杯がんばりたいと思います。

天国からずっと見守っていて下さい。

伊藤成子

故人 長岡良恵様

拝啓

良恵ちゃんに最後のお別れを伝えてなかったので書きます。

良恵ちゃんのすごいなって思っていた所は、いつも自転車であちこちに行っておられた所です。

病気をわずらってから痛みがあったとしても、バンドの練習や色々な活動にさんかされていた事に私は感動していました。

「生きる」事は本当に大変な事だと思いますが、良恵ちゃんは“力”がある限り生きておられました。

時には泣いた顔もたまに見かけていましたヨ。

向こうの世界は、温かいですか？。こっちはまだまだ寒いですが。

本当にお別れはさびしいけれど沢山の思い出は心の中にちゃんとあります。

でも又、一緒に歌おうね♪

本当にお疲れ様でした。

ありがとうございます！！

バイバイ～～～。 敬具

大空の詩（友へ）  
 おおぞらのうた 橋田沙知

かがやくんだあ私。希望にまけないで、ゆめにむかって  
 はばたくんだあ  
 星空のむこうで見守って居るよ。私の事。  
 どんなにつらくても、そのかべを乗り越えて  
 走るんだよ！  
 私なら出来る 信じて みんなが待っていてくれるから  
 あきらめないで、ぜんそくりょくだよ  
 私もみんなも 大切な 友達だよ。  
 そう おしえてくれたのは、天国へたびだったおともだち。  
 家族だね。よしえちゃんありがとう！！

“長岡良恵さんの天国生活へ”

前は良恵さんのお家に行って僕はお茶をよばれに行ったり  
 三葉園でも一緒に仕事もしてとっても楽しかったです。  
 良恵さんと嬉しかったです。  
 ほかにあったのはどりーむもでしたね。  
 歌も一緒にうたってとっても嬉しかったです。  
 また良恵さん、天国生活も楽しんでね。  
 また帰りたくても帰れないね。 ~曾田亮~

良恵ちゃんへ  
 どうしてるかなあ～  
 このごろ、自転車で走っている姿みないなあ  
 ゆめのつばさコンサートでは、肩をたたいてくれたね。  
 さびしいな  
 わんぱく学園、毎週やっているよ  
 今度又来てね  
 土江 広

大好きな姉と過ごした35年間

私の姉は子供好きで小さい子供の面倒を見ていました。  
 出かける事も好きで、自分で調べてイベントかによく出かけていました。  
 体力の限界まで歩いていました。誰にも話す事が好きでした。  
 買い物も好きで、なるべく安い所をさがしていました。料理も好きで家ではおかずとお菓子をよく作っていました。一度決めた事は決して最後まであきらめない性格で看護をしてくれる人の分もありました。販売も好きで仕事場の三葉園のめんを知り合いの人に宣伝をして歩き回りました。  
 友達とTELする事も好きで、よくTELをかけていました。おばあさんの病院の、付き添いによく言っていました。おばあさんを大事にしていました。  
 お父さんの代わりに親戚に行ったりしていました。  
 明るい、にぎやかな性格で人から好かれる人だったと思います。入院しても お菓子やジュースが好きで、よく食べたり、よく飲んでいました。  
 音楽も好きでコンサート、聞きに行っていました。わんぱく学園にも出て詩を考えて歌をうたいCDを何枚か作り、舞台の上で力いっぱい歌ったと思います。  
 今回のバンドの「いのち」と、「見守っているね」はずっと私の心の中で生き続けて、共にうたっているといます。この曲を大切に、なるべく多くの人に とどくといいのになと思います。  
 姉は人生は自分の好きな事が、体力の限界まですることが出来てしあわせだったと思います。最後に私に伝えようとしていたのですが、聞き取りにくくて、気になっています。  
 姉がぬけて、一つ穴があいたようなさみしい気持ちになります。姉ちゃん、私の姉ちゃん、優しくしてくれて本当にありがとうね。姉と過ごした思い出をむねに残して一生懸命生きたいですよ。  
 見守っていてね。またね。 妹 長岡真弓より



忘れな草

## ■ 3月&4月の「わんぱく学園」のメニュー

だれでも参加OK！ 出席もとらないからいつでも一人でもお友だち一緒でも大歓迎！

月 日	内 容
3月5日（日）	□住んでる町をきれいに清掃 会費100円 ～お世話になっている地域の雑草などを取りましょう～ 場所：アトリエ「おちらと」 担当：常賀信寛
3月12日（日）	□あべちゃんと歌おう！ 会費100円 ～バンドどりーむのサポーター あべさんとの楽しいライブ～ 場所：アトリエ「おちらと」 担当：阿部裕久
3月19日（日）	□休み（安来市でのアート展の対応のため）
3月26日（日）	□おひな様カフェ 会費100円 場所：アトリエ「おちらと」 担当：土江和世
4月2日（日）	□春のお花植え 会費100円 ～アトリエやわんぱくハウスの周りに春を植えよう～ 場所：アトリエ「おちらと」 担当：常賀信寛、廣野元志
4月9日（日）	□桜の花見 会費100円 ～春です。桜がそろそろ満開？～ 場所：アトリエ「おちらと」 担当：土江和世、常賀信寛
4月16日（日）	□わんぱくカフェ 会費100円 ～わんぱく畑でみかん狩り 粋にお茶会～ 場所：アトリエ「おちらと」 担当：土江和世、坂根玄明
4月23日（日）	□スポーツの春！ 会費100円 ～あたたかくなった春、バトミントンでスポーツしよう！～ 場所：アトリエ「おちらと」 担当：青木一、浅津慎吾

\* 集合時間：9時50分 集合場所：指定の場所へ来てくださいね。

問い合わせ&発行元  
 〒691-0031 出雲市東福町156-1 NPO法人サポートセンターどりーむ  
 TEL & FAX：0853-62-4872 メール：[sc-dream-kt@sky.plala.or.jp](mailto:sc-dream-kt@sky.plala.or.jp)  
[art-art@amail.plala.or.jp](mailto:art-art@amail.plala.or.jp)